

希少野生動物ニッポンバラタナゴの受渡し式

～里親から里親へ・鼓阪小学校で繁殖し育った個体を大宇陀高校へ～

里親である鼓阪小学校で、順調に繁殖し成長したニッポンバラタナゴを、新たな里親として認定される奈良県立大宇陀高校に提供します。

ニッポンバラタナゴの里親から里親への受渡しは、今回が初となります。

なお、3月27日(火)14時より大宇陀高校で、今回提供された個体の放流式が行なわれます。

記

日時：平成24年3月22日(木)11時30分～11時45分

場所：鼓阪小学校 敷地内観察池（奈良市雑司町97）

対象：5年1組 児童13名

内容：鼓阪小学校で繁殖し成長した個体を、新たな里親として認定される奈良県立大宇陀高校へとニッポンバラタナゴを受渡し、受渡し式を実施します。

開式に先がけて、児童の手で、受渡しニッポンバラタナゴをネットですくいます。

1. 開式宣言 北川忠生（近畿大学農学部環境管理学科 講師）
2. 鼓阪小学校 学校長 挨拶 西浦正翁
3. ニッポンバラタナゴ 受渡し 5年1組代表児童，大宇陀高校代表者



取材を希望される場合、下記まで事前連絡の上、当日11:00までに鼓阪小学校（〒630-8211 奈良市雑司町97）の敷地内池前に集合して下さい。

連絡先 大園（奈良県立大宇陀高校）

e-mail: ohsono.k@nps.ed.jp

TEL: 0745-83-1053 FAX: 0745-83-0610

※ 本事業は、奈良県の希少野生動植物保護事業計画にもとづいて近畿大学農学部環境管理学科水圏生態学研究室が実施している「奈良県産ニッポンバラタナゴ里親プロジェクト」の一環であり、大宇陀高校は第6校目の里親認定校となります。

※ 大宇陀高校が行う今回の事業については、費用の一部を奈良県教育公務員弘済会から補助を受けて実施しています。

安易な生物の放流は、その地域の生態系や遺伝的多様性を攪乱する危険性があります。今回行なう放流は、奈良県産「ニッポンバラタナゴ」の保護上の必要性、緊急性を専門的な立場から十分に考慮した上で実施するものであり、放流池外への流出防止措置等の放流に伴うリスクへの万全の対策が施されています。